

new 新人紹介



大分家保  
村上 敦哉

所属▶防疫検査班  
出身地▶大分市  
皆さまにごあいさつ  
今年度から初めて家保に配属されることとなりました。生産者の皆様に寄り添いながら、一緒に大分県の畜産を守り育てていけるよう努めていきたいと思ひます。初めてのことが多くご不便をお掛けすることもあるかと思ひますが、何卒よろしくお願いいたします。



宇佐家保  
大矢 真里奈

所属▶防疫検査班  
出身地▶東京都  
皆さまにごあいさつ  
今年度から新採用で宇佐家畜保健衛生所に配属になりました。慣れない土地での業務でご迷惑をおかけするかもしれませんが、常に学ぶ姿勢を持ち、元氣よく日々精進していきますので、今後とも宜しくお願いします。

注意

# 豚熱に警戒をお願いします！

## 養豚場

令和4年度に入っても茨城県で2事例発生しており、初発(平成30年9月)以降全部で79事例、約28万頭(令和4年4月28日現在)が確認されています。

## 野生イノシシ(死亡・捕獲)

### ■近県情報(山口県)

令和4年3月に岩国市で豚熱感染個体が確認されて以降、4月28日までに合計16頭の感染野生イノシシが確認されており増加中です(右図)

### ■大分県

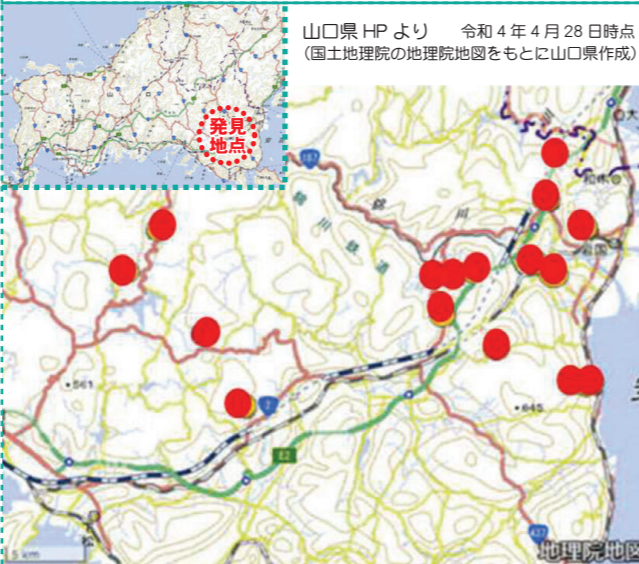
令和3年5月~令和4年4月28日まで、303頭の野生イノシシの豚熱検査を実施しましたが、全て陰性でした。

## 豚熱ワクチン

現在、北海道及び九州(沖縄県除く)以外の全ての都府県が、推奨地域として指定。

**養豚農家の皆様におかれましては、飼養衛生管理基準を遵守するとともに、異状が確認された場合には速やかに家畜保健衛生所への連絡をお願いいたします。**

## 山口県における豚熱感染野生いのしし発見地点



## 家畜の病気等についての情報やご相談は

| 部 署         | 住 所                         | TEL          | FAX          |
|-------------|-----------------------------|--------------|--------------|
| 大分家畜保健衛生所   | 〒870-1153 大分市大字小野鶴字原 442    | 097-541-5241 | 097-542-0086 |
| 豊後大野家畜保健衛生所 | 〒879-7111 豊後大野市三重町赤嶺 2328-8 | 0974-22-0179 | 0974-22-7762 |
| 玖珠家畜保健衛生所   | 〒879-4414 玖珠郡玖珠町大字大隈 1038-1 | 0973-72-0313 | 0973-72-4674 |
| 宇佐家畜保健衛生所   | 〒879-1135 宇佐市大字和氣 1290      | 0978-37-0473 | 0978-37-3110 |

令和4年度 No.1  
第368号  
2022  
MARCH

# 家保通信

発行 / 大分家畜保健衛生所・豊後大野家畜保健衛生所・玖珠家畜保健衛生所・宇佐家畜保健衛生所

◆農林水産部 畜産振興課長あいさつ…① ◆職員配置…②③ ◆新人紹介 / 豚熱に警戒をお願いします…④

## 農林水産部 畜産振興課長あいさつ

農林水産部 畜産振興課長 梅木 英伸

皆様方におかれましては、平素より畜産振興を通じて本県農業の発展にご尽力頂くとともに、家畜伝染病の発生及びまん延防止にご協力を賜り感謝いたします。

さて、家畜伝染病の発生状況ですが、高病原性鳥インフルエンザについては、令和3年11月に秋田県で発生して以来、5月15日時点で13県25例(うち8例は令和4年度)の発生が確認されており、過去最大の発生規模となった令和2年度に引き続き、多くの発生が確認されました。九州でも2県4例の発生があり、発生リスクが高い状況が続きましたが、幸いにも本県での発生はありませんでした。また、北海道や東北地方では野鳥でのウイルス検出が4月以降も数多く確認され、カラス、キツネ、タヌキ、といった渡り鳥以外の野生動物からの検出事例も確認されていることから、年間を通してのウイルスの定着が危惧されています。

豚熱については、平成30年に国内で26年振りに発生し、これまでに79例の発生が確認されています。野生イノシシでは本年3月に山口県で感染事例が確認され、これに伴い飼養豚でのワクチン接種推奨地域に島根県、広島県、山口県が追加され、国内でワクチン接種推奨地域ではないのは北海道と九州のみになりました。

本県としては特定家畜伝染病の防疫対策として、防護柵や防鳥ネットの設置の推進、海港における消毒マットの設置、発生時の迅速な初動防疫体制の構築に尽力しておりますが、いずれの疾病であっても、発生予防の要となるのは飼養衛生管理基準の遵守を徹底することです。生産者の皆様は今一度、自農場の衛生対策を再点検していただくようお願いします。

新型コロナウイルス発生以降、下げ基調であった畜産物価格については、消費者需要の変化、輸出拡大により回復傾向にあります。しかしながら、世界的な物流の混乱は依然として解消されておらず、飼料価格、資材価格の高騰により、予断を許すことができない状況にあります。

畜産業を取り巻く情勢は非常に厳しいものとなっておりますが、県では引き続き生産基盤の強化、品質・収益性の向上、販売・流通戦略等による高付加価値化を柱として、これまで以上に生産者の経営安定と所得向上に努めて参ります。

今後とも、畜産振興や家畜衛生の推進に邁進する所存ですので、なお一層のご支援ご協力をお願いしてあいさつとさせていただきます。



百年の恵み  
おおいと和牛



# 令和4年度 職員配置

本年度も生産者の皆様と一緒に、畜産とまじめに向き合う職員をご紹介します！

## 大分家畜保健衛生所



所長 武石 秀一



生産衛生班



## 玖珠家畜保健衛生所



所長 芦刈 美穂



生産衛生班



防疫検査班

## 宇佐家畜保健衛生所



所長 木本 裕嗣



生産衛生班



防疫検査班

## 豊後大野家畜保健衛生所



所長 里 秀樹



生産衛生班



防疫検査班

## 畜産振興課



農林水産部参事監 兼 畜産振興課長 梅木 英伸



衛生環境班

